

北海道高等学校体育連盟北見支部創立 70 周年記念大会  
平成 29 年度 第 70 回高体連北見支部サッカー選手権大会  
兼 第 70 回全道高等学校サッカー選手権大会北見支部予選会  
大会要項

主 催 北海道高等学校体育連盟北見支部  
網走地区サッカー協会

主 管 北海道高等学校体育連盟北見支部サッカー専門部

当番校 北海道北見商業高等学校  
〒099-2198 北海道北見市端野町三区 583 番 1  
TEL : 0157-56-3566 FAX : 0157-56-3564

1 期 日 平成 29 年 5 月 24 日 (水) から 5 月 27 日 (土) までの半日と 3 日間  
5 月 24 日 (水) 13:00 審判会議  
(えんがる球技場ミーティングルーム)  
13:30 顧問会議  
(えんがる球技場ミーティングルーム)  
14:30 監督・主将会議  
(えんがる球技場ミーティングルーム)  
15:00 開会式 (サッカー場 B 面)  
5 月 25 日 (木) 10:30 競技開始  
5 月 26 日 (金) 10:30 競技開始  
5 月 27 日 (土) 10:30 競技開始  
15:30 閉会式

2 会 場 えんがる球技場・えんがる球技場ミーティングルーム  
〒 099-2421 北海道遠軽町福路 2 丁目 1 番地 2  
Tel 0158-42-1903 (遠軽町総合体育館)

3 競技規則 (1) 平成 29 年度 (公財) 日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。  
(2) 試合開始前に最大 9 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち 5 名までの交代が認められる。  
(3) 本大会において、退場させられた者は次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。  
(4) 大会期間中、警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。  
(5) ユニフォームについて  
ア 背番号は 1 番から 20 番までの番号とする。  
イ 正副 2 着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ソックス、それぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする)  
ウ 背番号は服地と明確に区別できる色彩とし、胸番号もつけること。また、縞のユニフォームの場合、背番号は台地に番号を入れること。  
エ チームのユニフォーム (GK のユニフォームを含む) のうちシャツの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判断しうるものであること。  
オ 原則的に日本サッカー協会に登録されたものとし、参加申し込み以降の変更は認められない。なお、背番号の変更も認めない。

- 4 参加資格
- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
  - (2) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
  - (3) 平成29年度（公財）日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
  - (4) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意思のある者。
  - (5) ア 平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
イ 特例として、この（5）のアに定める年齢制限について、中国等帰国生徒については適用しない。
  - (6) ア 転校後6ヶ月未満の者（大会日計算）は参加できない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。  
イ 転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記アに準ずるものとする。ただし、この規定イの適用は当該年度内に限るものとする。
  - (7) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。
  - (8) 参加資格の特例  
ア 上記（1）、（2）に定める生徒以外で、（3）～（7）の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
イ 上記（5）のアの但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。  
ウ 統合の対象となる学校については、当該校の合同チームによる大会参加を認める。  
エ 単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。

【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件  
ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。  
イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また連携校の生徒による混成は認めない。  
ウ 各学校にあっては、北海道高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全道大会への出場条件が満たされていること。  
エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に、責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ比著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し遵守すべき条件  
ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。  
イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じていること。

- ウ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。
- 5 チーム編成
- (1) チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
  - (2) 参加チームの人員は、監督（1名）、引率教員（1名）、マネージャー（2名以内）、および選手（20名以内）とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。
  - (3) 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるのは2名以内とする。
  - (4) 合同チームによる出場は以下の条件を具備すること。
    - 1 大会参加資格を認める条件
      - ア 本開催要項【4 参加資格】を満たしていること。
      - イ 日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難であること。
      - ウ 学校が同一支部内にあり、地理的に隣接していること。
      - エ 合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
      - オ 各校の学校長が申請し、道専門部より承認を得ていること。
      - カ 各校の教員により引率されること。（代表責任者をおくこと）
    - 2 その他  
チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。
- 6 競技方法
- (1) トーナメント方式による。
  - (2) 試合時間は70分間（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない場合は20分間の延長を行う。試合時間内に勝敗が決しないときは、ペナルティマークからのキックにより、次回に進出するチームを決定する。
  - (3) 準決勝（代表決定戦）において70分間で勝敗が決しない場合は、20分間の延長を行う。さらに、決しない場合はペナルティマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。
  - (4) 決勝においては、70分間で勝敗が決しない場合、20分間の延長を行う。なお、勝敗が決しない場合は、両校優勝とする。ただし、全道大会の組合せ抽選の関係上、ペナルティマークからのキックにより第一代表を決定する。
- 7 参加申込
- (1) 申込方法  
所定の申込書に必要事項を記入し、校長押印の上下記へ郵送のこと。なお、デジタルデータも必ずメールで送信のこと。  
北海道北見商業高等学校 高体連サッカー北見支部大会事務局 宛  
〒099-2198 北海道北見市端野町三区 583 番 1  
TEL : 0157-56-3566 FAX : 0157-56-3564  
E-mail : hokusho-nanbu@hokkaido-c.ed.jp
  - (2) 申込期日  
平成29年5月11日（木）メールデータは必着、  
かつ押印された申込書は5月15日（月）までに当番校宛に郵送すること。

- (3) 登録変更  
登録選手の変更は3名以内とし、所定の変更用紙に必要事項を記入して5月18日(木)必着で当番校事務局まで郵送のこと。背番号・ユニフォームの変更は認めない。
- 8 抽 選 (1) 高体連専門委員、網走地区サッカー協会2種常任委員および当番校事務局立ち会いのもとで、**5月12日(金)** 13時30分より、北海道北見商業高等学校会議室において行う。  
(2) 抽選は、受付順に予備抽選を行い、その後本抽選を行う。  
(3) 前年度の新人戦およびリーグ戦の上位チームによるシード順位決定戦を5月上旬に行い、第1から第4シードまでを決定する。なお、第4シードはシード権をパスすることができる。  
(4) 抽選により決定した組合せについては、後日参加各校に電子文書にて送る。
- 9 参 加 料 1チームにつき15,000円(大会当日受付にて徴収)
- 10 宿 泊 斡旋はしない。
- 11 表 彰 (1) 優勝校以下第3位まで賞状を授与し、優勝校には優勝杯を授与して表彰する。  
(2) 優勝校、準優勝校については、6月13日から函館市で開催される全道大会への出場資格が与えられる。
- 12 諸 会 議 (1) 審判会議 5月24日(水) 13:00  
(2) 顧問会議 5月24日(水) 13:30  
(3) 監督・主将会議 5月24日(水) 14:30  
※場所はいずれもえんがる球技場ミーティングルーム
- 13 連 絡 事 項 (1) 出場校は必ず引率教員によって引率され、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。  
(2) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。  
(3) 参加生徒はスポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。  
(4) 開会式は、エントリー選手全員参加(ユニフォーム着用)とする。尚、雨天の場合は、えんがる球技場ミーティングルームにおいてキャプテンのみの参加で開会式を行うこととする。  
(5) 敗戦チームには、同会場における次試合のオフィシャル補助業務(4名)を義務づける。  
(6) 日本サッカー協会への**追加登録は5月12日(金)までに** Web登録および入金を済ませること。  
(7) ウォーミングアップは指定の場所で行うものとし、ピッチの解放はしない。  
(8) 大会当日は Web登録の選手証のコピーを持参すること。  
(9) 24日の開会式終了後にユース審判員講習会実施を予定している。